

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp)ペルツズマブ(パージェタ) 初回840mg 2回目以降 420mg
 トラストズマブ(ハーセプチン) 初回8mg/kg 2回目以降 6mg/kg
 ドセタキセル(ワンタキソテール) 75mg/m²
 ※ドセタキセルは6サイクルまで投与 7サイクル以降は主治医の判断で継続 3週毎

本管①
KN3号輸液 200mL 1 袋

レジメンコメント1
レジメンコメント2

側管①	初回840mg、2回目以降420mg
	大塚生食注 250mL 1 袋
	ペルツズマブ mg
	パージェタ点滴静注420mg/14mL:

※初回60分 2回目以降30分

側管②
生理食塩液 100mL 1 瓶

※初回60分 2回目以降30分

側管③	
大塚生食注 250mL 1 袋	
トラストズマブ mg	
	トラストズマブBS点滴静注用150mg 150mg:
	トラストズマブBS点滴静注用60mg 60mg:

※初回90分 2回目以降30分

側管④
【50mL】生理食塩液50 1 瓶
デカドロン注射液1. 65m 6 管

15分

側管⑤	
大塚糖液5% 250mL 1 袋	
ドセタキセル mg	
	ドセタキセル点滴静注80mg
	ドセタキセル点滴静注20mg

60分

側管⑥
【50mL】生理食塩液50mL 1 瓶

10分

★ペルツズマブおよびトラストズマブ投与期間中、以下の症状(Infusion reaction)に注意すること

- ・発熱、悪寒 ・嘔気、嘔吐
- ・疼痛、頭痛、めまい ・咳、発疹、無力症など
- ・アナフィラキシー様症状
- ・間質性肺炎、肺障害

異常が認められた場合には解熱鎮痛剤、抗ヒスタミン剤の投与等を行うとともに、症状が回復するまで患者の状態を十分に観察すること

<実施時の注意>

- ドセタキセル
漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。
- トラストズマブ
ブドウ糖溶液との混合を避け、同じ点滴ラインを

<注意すべき副作用>

- 下痢 ●脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)
- 悪心・食欲不振 ●疲労・無気力
- 発疹 ●粘膜の炎症 ●白血球減少
- 間質性肺疾患